

## 英語のリズムとアクセント

近 藤 正 栄

言葉が音声から成り立つのであれば、そこにリズムとアクセントの問題が必然的にかかわってくるのは当然である。しかもこの二つは切り離せない相関性をもっている。リズムで心地よいものは、基本的に強弱弱型か弱弱強型の韻律（律動）である。また、両者の組み合わせの変化も可能である。これと密接に結びついているのがアクセントである。

言葉のリズムはその国の言語を性格づける、いわば命である。日本語の語句のリズムは強弱弱型で、私はこれをソーラン節型として特色づける。英語は弱弱強型の逆ソーラン節型として説明している。日本人にとってソーラン節を逆ソーラン節でうたうと極めて妙な感覚になる。われわれは弱弱強型のリズムには馴れていないからである。

リズムと切り離せないのがアクセントである。人間でいえば、性格と個性との関係である。アクセントは二種類に分けられる。一つは音の強弱を基本とする force (stress) accent で、もう一つは音の高低を表す pitch accent である。この両アクセントは表裏一体のものだが、国の言葉に特色があるのではこのピッチ・アクセントの特色に関係がある。フランス語と英語ではその相違は歴然としているし、日本語には日本語特有なやり方がある。日本人は日本語と英語のピッチ・アクセントがどう違うのかをまず知るべきである。

今年、全米野球のヒーローとなったイチロー選

手の名前のアクセントが問題となった。イチロー (Ichiro) の「イ」に力点を置いた強弱弱型のリズムにはしたものの、「強」のところにかかる英語式のピッチ・アクセントでは、あまりにも日本式の名前の呼び方とはかけ離れてしまい、失礼にあたるとして、異例の措置としてマスコミが日本語のピッチ・アクセントに近づける呼び方に変えることにした。アクセント表記は EEE・CHI・ROH である。つまり、英語のピッチ・アクセントでは、イチローの「イ」は「E」を上（縦）に3つ積み上げる形で素早く上げて下げるピッチになるのだが、縦ではなく横に EEE と並べれば、日本語のピッチ・アクセントになるといううまい表記法である。

問題は日本人が英会話なりテキストを読む場合に日本語の語句のリズムとピッチ・アクセントでやる、いわゆるジャパニーズアクセントである。これではせっかくの英語も死語同然であろう。逆ソーラン節に英語のピッチ・アクセントをかけるのが英語なのだ。私は40年以上前にアメリカに留学した時にこのことを悟り、さまざまな実験を試み、日本人の英語ベタの欠陥を研究し、その成果は教室で生かしてきたが、悩みは日本の英語教育が全般にわたって生きた英語教育になっていないことである。英語のリズムやアクセントの感覚的教育は本格的な知性の教育に入る前に中学生時代の初期英語教育にこそ欠かせないものなのだ。

# 「ことば」をもつこと——先住民の問いかけ

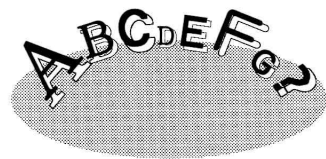
新 木 秀 和

「二言語教育といいながら、先住民ばかりにスペイン語の修得を求めるのはおかしいではないか」。その発言に一瞬、会場はシーンとなった。2000年1月、民博地域研（大阪）で開催された国際シンポジウムで、エクアドル・アマゾン出身の先住民活動家は、そう指摘した。静かで重たい一言だった。20世紀のラテンアメリカでは二言語教育が推進されてきたが、それは先住民へのスペイン語教育を意味し、言語の修得には確かに非対称性があった。その日の出席者は、ラテンアメリカ各国からの非先住民の研究者（カリブからのアフリカ系研究者もいたが）と、筆者を含む日本人の研究者ばかりで、先住民という「当事者」は彼ひとりだった。ここで考えたいのは、「サバルタン」（被抑圧者）と称される存在が「ことば」を獲得し、「声」を上げはじめた状況である。もちろん「サバルタンは語ることができるか」とか、「語るサバルタンはもはやサバルタンではない」といった議論はあろう。ただ今日、社会生活だけでなく学問世界でも、当事者からの問いかけが重要性を増していることは疑いない。

この点で特徴的な存在は、グアテマラ・キチュ出身の先住民女性リゴベルタ・メンチュウである。軍の虐殺に抗して人権を訴え、国際連帯の活動を展開する彼女。その武器となったのはスペイン語の学習である。「支配者の言葉」だったスペイン語。これを学んで沈黙を破っていく過程は、彼女の自伝にくわしい。他方、1994年のサパティスタ蜂起（メキシコ・チアパス州）を大きなきっかけとし、「民族の主張」は電子メディア空間でも活発化している。インターネットのホームページはもはや、先住民運動に不可欠の武器であり、スベ

イン語やポルトガル語、英語や先住民言語（のローマ字表記）の情報が、瞬時に「向こう岸」から届けられてくる。

言語の修得は、新たな世界へのパスポートになる。二つの世界を往還する彼／彼女は越境者かつ境界者になる。現実の世界でことばの修得に非対称性が抜きがたく存在するならば、生死の境に立つ当事者にとり、越境は自分の生存をかけた闘いにほかならない。とはいえ、ことばとの出会いは他人事ではない。日本に住み大学に寄生するわれわれとも無縁ではない。英語などの外国語を学ぶこと、学問世界のことば（ジャーゴン）をまとい、（会社や役所の）業界用語に身をさらすこと、そこには、ことばにまつわる政治性や越境体験が伴う。ことばの世界の旅には、未来への希望とともに、どこかもの悲しさも感じられる。一つのことばを手に入れるたびに、他のことばを忘れては来なかったか。そして構造化された世界（の歴史）に目を向けると、言語の間に横たわる力関係も気にかかる。スペイン語に対する先住民の言語、英語に対する日本語、共通語に対する方言（生活語）、といった力関係。われらが「内なる先住民」性の自覚と、そこから発するサバルタンの声。たとえば次の問いに、みなさんはどう答えますか。「英語を母語としない者ばかりが、なぜ、英語を学ばなければならないのか」。



# 月曜日の挨拶と Grice の原則

チャーチル・イートン

日本人の英語学習者に “How was your weekend ?” と尋ねた場合、よく耳にするのは “I went shopping” といった返答である。そのような場合、多少同情的な native speaker であれば、少し間をおいて “So, what did you buy ?” や “Where did you go shopping ?” といった質問で応じるであろう。そして、返ってくるのは、買った品物や買い物をした場所の名前といった簡単な答えにとどまるだろう。おそらく、その話し手は、あともうひとつくらいやりとりを続けたあと、相手がその話題に興味がないのか、悪くすれば英語能力が不十分なために週末の出来事を話すことができないのではないかと考えて、その話題をあきらめてしまうであろう。

しかし、その原因はただ話題に興味がなかったり、英語力が不足しているせいではないかもしれない。おそらくこのような miscommunication の原因は、二人の話し手が会話のやりとりに何を期待するかの違いである。英語の native speaker が、“How was your weekend ?” といった質問するのは、会話の話題として「週末」を選ぼう、お互いの週末について話をしよう、と提案しているのである。さらには、自分と相手の経験について何らかの感想を共有するということまでもが期待されているのである (“It was fun”、“It was exhausting”、“That sounds really interesting”、etc.)。したがって native speaker から見れば、“I went shopping” といった返答は、相手が「いつ」「どこで」「だれと」「何を買ったか」などの十分な詳細を話していないという点で Grice (1975) の「量の原則」(maxim of quantity) に反していることになる。加えて、その返

答は、週末がどうであったかという感想も含んでおらず、すなわち「関連性の原則」(maxim of relevance) をも侵していることになる。

一方で、日本人の英語学習者は自分の返答が Grice の「量と関連性の原則」に反しているとは思っていないのかもしれない。なぜならば、学習者が月曜日の朝に予期している質問（例えば「週末はどこかに行きましたか？」）に対して “I went shopping” といった返答は十分且適切だからである。したがって native speaker があとに続けて尋ねるさらに詳細を問う質問は、学習者には不適切にさえ思われる可能性がある。

ここで重要なのは、月曜の朝の挨拶のような日常的なやりとりにも文化差が存在するといったことや、会話の原則はおそらく文化によって異なるといったことだけではない。むしろ、このような文化差を語学教育にもっと利用しなくてはいけないということである。“How was your weekend ?”

のようなやりとりが、ある種の感想までも含んだ話を要求していることを学習者に指摘することによって、私たちは彼らに会話を広げるチャンスを与えることができる。また、そのような文脈において、native speaker がどのように話を組み立てていくかを示すこともできる。さらには、会話の中で期待されるルーティンに従わないと、良くても会話がそこで中断してしまい、悪くすると英語の運用能力に不当な評価を受けてしまうことになりかねないということにも理解を促す必要があるだろう。

Grice, P. (1975). Logic and conversation. In P. Cole & J. Morgan (Eds.), *Syntax and semantics*, 3 : *Speech acts* (pp. 41-58). New York : Academic Press.

# 多読の効用性について

伊 藤 克 敏

数年前ジョージタウン大学での Round Table on Languages and Linguistics という学会に出席した折、インプット外国語習得論で知名の S.Krashen の講演を聴き、感銘をうけた。内容を簡単に紹介しておく。

外国語学習の初期の段階では音声による教師と学習者とのやり取り (interaction) が有効であるが、中級や上級の学習者には多量の「文字によるインプット」(print input) つまり読書が有効である、とし多読の効用に関する研究成果を紹介した。教師が指定する本を読ませる (assigned reading) より学習者が自分で選んだ本を楽しく読む (self-selected pleasure reading) 方が効果的である。学習者が読みたくなるような雑誌や図書を豊富に揃えておくこと (print-rich environment) が重要である。

参考文献の展示場で求めた下記の本は Krashen の考えを知るのに参考になろう。

The Power of Reading: Insights from the Research. Libraries Unlimited, Inc., 1993.

(長倉美恵子・黒澤浩訳『読書のパワー』金の

星社。ISBN4-323-01882-7)

筆者は1、2年生に夏休みなどに好きな本を2、3冊読んで、感想文をできるだけ英語で書かせているが、結構楽しんで読書したという報告が多い。また、時々、Reader's Digest や英字新聞の記事のコピーを読ませ、その感想文をできるだけ英語で書かせている。最近の学生は英語の語彙が貧弱で、英文を書く力に乏しい。多読の効用や感想文 (book report) についての研究はかなり進んでいる。下記の文献からその一端が伺える。

門田修平・野呂忠司著

『英語リーディングの認知メカニズム』

(くろしお出版、2001、ISBN4-87424-216-2 C3081)

学生は外国語で話せるようになりたいというが、本当の語学力は多読によって豊かな表現を吸収し、それを文章に書く事によって豊かな語彙や表現力が培われるのである。IT時代の到来で外国語の文章能力がますます要求される。学生に多読をさせ、外国語で文章を書かせるようにしたいものである。

## LL 教室改修の報告

すでに10年を過ぎて耐用年数を越え、とかくトラブルを起こしがちであった316、317のLL教室の改修を今年3月に終え、新学期からの授業をつつがなく軌道に乗せることが出来た。最新の機能を備え、しかも扱いやすく堅牢にして故障も少な

いLL教室の設置を目標に機種を検討に入り、紆余曲折を経た選定の結果、まったくの初心者にもその日から授業が行え、機械に弱いと敬遠される先生方にも操作しやすいソニーのLLC-9000システムの導入が決まったときには2年の歳月が流れていた。現在までのところ大きなトラブルもなく順調に稼働しているので当機種を選んで間違いはなかったと信じている。

## 314教室の改修予定について

314教室にはCALLシステム(Computer Assisted Language Laboratories)が設置されているが、これがすでに老朽化による改修の時期を迎えている。センターの方針としては、まず現在のマックによるCALLシステムをウインドウズ式の最新型機種に入れ替えること。加えて、ブースの数が現在40台であるところをスペースの許す限り増加して50から60台近くに増やしたい。これによ

って大人数クラスの利用が可能となり、ひいてはコンピュータを使った授業の活性化が図れるものと考ええる。

ただし、コンピュータ設置に関わる新規事業は、すべて情報処理推進事務室との連絡が必要となる。すでに当センターは、314教室の現状と利用状況ならびに改修計画の素案を事務室に提出してあり、その回答を待つて次の段階に進むことになる。順調に運べば平成14年8月、あるいは遅くとも平成15年2月には改修工事に臨む予定である。

(言語研究センター所長)

### ★新着案内★

#### ☆視聴覚資料

#### 録音資料

国連英検インタビューテスト  
特A・A・B級  
中国語基礎発音110番  
英語ヒアリング集中コース  
初級・中級・上級  
The News Hour リスニング2  
起きてから寝るまで表現550  
キャンパス編・日常生活編  
起きてから寝るまで表現早引き  
ハンドブック  
起きてから寝るまで英会話  
まるごと練習帳  
起きてから寝るまで英会話  
口慣らし練習帳  
起きてから寝るまで表現  
人間関係編  
NHKやさしいビジネス英語  
ベストセクション1・2  
英語の正しい発音の仕方基礎編  
リズムイントネーション編  
初級実践リスニング1・2  
ナチュラルスピードに挑戦  
1・2・3  
CONTACT  
Anaconda  
El Beso Sangre y Arena  
600点突破 TOEIC  
語彙イディオム標準問題集

リーディング標準問題集  
リスニング標準問題集  
TOEIC 800点シリーズ  
速聴特訓プログラム  
リスニング特訓プログラム  
ボキャブラリー基礎編  
ボキャブラリー応用編  
新TOEFL 直前模試  
TOEICテスト初挑戦  
TOEICスーパー模試600問  
7日間完成600点突破 TOEIC  
テスト新直前対策  
TOEICテスト攻略スピード  
リーディング  
TOEICテスト攻略スピード  
リスニング  
新装版 TOEIC テスト文法特訓  
プログラム  
ハイスコア実現 TOEIC テスト  
攻略ボキャブラリー精選1200  
900点突破 TOEIC テスト  
リスニング完全制覇  
30日完成 TOEIC TEST リスニング  
Part 2, 3, 4 の解法  
TOEIC テスト解法のコツ35  
やさしいフランス語新聞3  
電話のフランス語トレーニング  
英語リスニングクリニック  
NHK ラジオ短期集中講座  
ポルトガル語入門  
TOEFL テストパーフェクト  
ストラテジー  
TOEFL テスト速読速聴大特訓  
基礎編・応用編

TOEFL ボキャブラリー大特訓  
やさしい工業英語  
科学工業英語入門  
シェリーに口づけ  
工業英語ハンドブック  
TOEFL テストイディオム大特訓  
ゼロから話せるイタリア語  
イタリア語検定4・5級突破  
Blue at the Mizzen  
2000年中検1～準4級問題集  
新版イタリア語21課  
まるごと覚えよう NHK スタン  
ダード40 イタリア語  
Что Вы Сказали?  
Русские Народные Говоры  
英語の発音パーフェクト学習事典  
Типовые Тесты по Русскому  
как Иностранному  
西游记  
皇帝的新衣 他3点  
中国語で歌おう!  
入門始めてみよう中国語  
入門学んでみよう中国語  
入門話してみよう中国語  
北京の中国語入門  
マドリードのスペイン語入門  
ブラジルのポルトガル語入門  
モスクワのロシア語入門  
パリのフランス語入門  
英文リーディング大作戦  
初級・中級・上級  
速読速聴英単語 Advanced 1000  
速読速聴英単語 Core 1800  
TOEIC TEST スコア 800 完全模試

TOEIC TEST スコア 800  
リスニングポイント20  
TOEIC TEST スコア 800  
リーディングポイント30  
TOEIC TEST めざせ600コース  
総合対策  
直前対策完ぺき模擬試験  
ボキャブラリー  
リーディング  
リスニング  
ファーストステップ TOEIC  
リスニング入門  
リーディング入門  
仕事の英語  
あいさつ電話の英語マスター  
接待出張で使う英語マスター  
履歴書面接で使う英語  
商談プレゼンテーションで使  
う英語マスター  
Cross-Cultural Issues

#### 映像資料

Devil's Advocate  
The Glorious Romantics  
戦ふ兵隊  
NHK 特集 香港  
香港 香港返還と鄧小平  
天安門  
Matrix  
Eyes Wide Shut  
Kiki's Delivery Service  
Elizabeth  
Kundun  
Lock, Stock & Two Smoking  
Barrels  
Le Petit Soldat  
Notting Hill  
Nick's Movie  
Pecker  
Celebrity  
一年又一年  
貧嘴張大民的幸福生活  
月亮背面  
史記  
遙かなる漢字の旅 全3巻  
新上海灘  
Smoke  
上海ルージュ  
好男好女  
秋菊打官司  
北京好日  
おはよう北京  
冬冬の夏休み  
上海假期  
心香  
藍風箏  
Hamlet

Henry V  
The Merchant of Venice  
King Lear  
The Dresser  
The Scarlet Letter  
アメリカ紀行 全13巻  
Zoom in on Australia  
Zoom in on New Zealand  
La Transición Española 全13巻  
Historia de España 全23巻  
Un Paseo por España 全2巻  
My Neighbor Totoro  
The Sixth Sense  
The Thomas Crown Affair  
Gods and Monsters  
Alphaville  
Hilary and Jackie  
Hannah and Her Sisters  
Conversation Piece  
Killer's Kiss  
能「翁」  
能「道成寺」  
The Fifth Element  
Great Expectations  
Anchor Woman  
Speed 1 & 2  
Leon  
Ghost Dog  
パリ散歩 全10巻  
La Comédie-Française  
Cool Runnings  
Roman Holiday  
A Place in the Sun  
Le Départ  
Made in U.S.A.  
Man on the Moon  
Sleepy Hollow  
The Shawshank Redemption  
Doctor Dolittle  
Wuthering Heights  
A Little Princess  
Babe  
Apollo 13  
睡美人  
變臉  
Pinocchio  
Star Wars Episode 1  
Blue Velvet  
You've Got Mail  
The Producer  
The Man in the Iron Mask  
Juntos 全3巻  
Hamlamos  
The Green Mile  
For Whom the Bell Tolls  
American Beauty  
日中戦争  
想ひでの満洲

北の護り  
支那事変海軍作戦記録  
鄧小平とその時代  
City of Angels  
迎春花  
英語のリスニング Box  
Deutschlandspiegel 17, 18  
Peter Par  
Schindler's List  
Othello  
Anna  
ゴダール映画史 全4巻  
Семь Прогулок по Москве  
Соперники Москвы  
日本人のためのドイツ語発音  
Anastasia  
漢字とアルファベット  
Runaway Bride  
世紀之春  
朱旭と学ぶ中国語  
The Negotiator  
Willkommen  
English, English Everywhere  
Robert Burns  
激動の時代に生きた司馬遷  
Alice  
All about My Mother  
孫子兵法 全5巻  
Sonnets of Shakespeare  
William Shakespeare シリーズ  
Shakespeare Explorations  
The Shakespeare in Rehearsal  
The Great English Writers  
English Drama 1450-1600  
The Literary Classics  
Introduction to Literature  
The Fiction to Film Series  
Connect with English  
The Little Mermaid  
The Cider House Rules  
An Ideal Husband  
稔りの満洲  
満洲の大地  
懐かしの満洲  
Un Spécialiste  
Gladiator  
Fight Club  
Snow Falling on Cedars  
マエストロ! カラヤン  
When Harry Met Sally ...  
Chain Reaction  
The Sting  
Murder on the Orient Express  
Jane Eyre

☆図書資料については図書館OP  
ACで検索してください。